

# フルカラーでわかりやすい 第二種電気工事士らくらく学べる筆記＋技能テキスト 改訂4版 正誤表

2017年12月8日改訂第4版第1刷発行

コード：21458

更新日：2019年7月9日

箇所	誤	正
前付-12 最下段	$\dots 3 = \frac{6}{3}, \dots$	$\dots 3 = \frac{6}{2}, \dots$
54 ページ 右段 上から6行目	電圧降下 = $3 \times rI$ [V]	電圧降下 = $\sqrt{3} \times rI$ [V]
80 ページ 問題のヒント：問16	1線あたりの電力損失は抵抗 $X$ (線電流) <sup>2</sup> で求められる。	1線あたりの電力損失は <u>抵抗</u> ×(線電流) <sup>2</sup> で求められる。
100 ページ 問題のヒント：問14	電動機の定格電流の合計は10Aなので1.25倍すると12.5Aになる。	$I_M < I_H$ なので、すべての定格電流を合計すればよい。
136 ページ 表中 左列：上から3行目	30A 以下 <u>50A 以下</u>	30A 以下
242 ページ 表外下段 右の文章を削除	パイロットランプの複線図の解説や書き方は、P320・342・346を参照してください。	
282 ページ 左最下段 TSカップリング：用途	合成樹脂管相互の接続に用いる。	合成樹脂管( <u>VE管</u> )相互の接続に用いる。
337 ページ 下段 ランプレセプタクルの 写真	 <p style="text-align: center;">ランプレセプタクル</p>	 <p style="text-align: center;">ランプレセプタクル</p>
354 ページ 右段 問7：解説中数式	$I = \frac{V}{R} = \frac{120}{(50+50)} = \frac{120}{100} = 120A$	$I = \frac{V}{R} = \frac{120}{(50+50)} = \frac{120}{100} = \underline{1.2A}$
361 ページ 右段 下から7～8行目	流を $I$ [A] とした場合、 $3 \times IR^2$ で求められる。ゆえに $3 \times 0.15 \times 10^2 = 45W$	流を $I$ [A] とした場合、 $3 \times I^2R$ で求められる。ゆえに $3 \times 10^2 \times 0.15 = 45W$
363 ページ 右段 問14：解説文	電動機の定格電流の合計は10Aなので1.25倍すると12.5Aになる。これに電熱器2つの合計35Aを加えると42.5Aとなる。	電動機の定格電流は10A、電熱器の定格電流の合計は35A。 $I_M < I_H$ なので、すべての定格電流を合計すると45Aとなる。